

室蘭工業大学-学報

NO.637



室蘭工業大学附属図書館リニューアルオープニングセレモニーの様子
(1ページに関連記事あり)

2022年11月号

目 次

◇ 学内の動き ◇

室蘭工業大学附属図書館がリニューアル・オープン……………	1
第45回蘭岳コンサートを開催……………	2
第28回蘭岳セミナーを開催……………	3
SARDが国際大会「ARLISS 2022」にてBest Mission Award 第2位 ……	4

◇ 情報・資料 ◇

地方創生研究開発センター「プレ共同研究」の採択……………	5
------------------------------	---

◇ 外部資金 ◇

民間等との共同研究の受入れ……………	6
受託研究等の受入れ……………	7
奨学寄附金の受入れ……………	8

◇ 人 事 ◇

人事異動……………	9
表彰……………	10
表彰……………	11
表彰……………	12

◇ 学内会議 ◇

学内各種委員会等の開催……………	13
------------------	----

◇ 日 誌 ◇

学内行事……………	14
学外行事……………	14

学内の動き

附属図書館がリニューアル・オープンしました

令和4年10月28日(金)に室蘭工業大学附属図書館がリニューアル・オープンしました。

今回のリニューアルでは、600㎡の増築を行い、学修スペースなどを増強しました。また、館内の冷暖房設備を強化し、LED照明を採用するほか、壁面の一部にガラス張りのカーテンウォールを使用して開放感をもたせる外観にしています。

1階は、組み換え可能なテーブルでの小・中規模でのグループ学修や複数のグループによる共同学修ができる「アクティブラーニングスペース」、気軽に参加できるセ

ミナーなどを開催可能な開放型の「プレゼンテーションスペース」、ゆったりとしたソファで学修が行える「学修スペース」により、「学生・教職員が集い、互いに学ぶことができる空間」をコンセプトとしています。

2階は、これまで1階と2階に分散していた開架書架を集約しています。また、個人席が設けられており静かに学修できる「サイレントスペース」のほか、一人で集中して学習ができる個室や、個人でWeb面接などを行う際に利用できるWeb面接個室、5～20名程度でグループ学習を行うことができるグループ学習室を設けており、「静かに学修する空間」がコンセプトです。



リニューアル後の外観



アクティブラーニングスペース

リニューアル・オープン前日の10月27日(木)には、室蘭市教育委員会の伊藤教育長、一般社団法人室蘭工業大学同窓会の西尾会長のほか、附属図書館改修にゆかりのある本学元職員を来賓として呼びし、テープカットを行いました。テープカット後は、空閑学長から謝辞が述

べられ、伊藤教育長から青山室蘭市長による祝辞を代読いただきました。

セレモニー終了後には館内の内覧会を行い、附属図書館職員及び施設課職員が設備等の説明を行いつつ、館内を案内しました。



テープカットの様子



内覧会の様子

第45回蘭岳コンサートを開催

令和4年10月16日(日)に大学会館多目的ホールにおいて、第45回蘭岳コンサートを開催し、教職員、学生及び市民約60名が演奏を楽しみました。

本コンサートは、新型コロナウイルス感染症の影響により、令和元年12月以来の開催となりましたが、定員50名を超える方にお越しいただきました。

今回は、ギタリストの佐々木巖さん、ピアニストの高木洋子さんをお招きしました。

コンサートでは「ロマンス～『禁じられた遊び』より」、「ある貴神のための幻想曲より 第2楽章及び第4楽章」、「アランフェス協奏曲」等が演奏され、来場者

は美しい楽器の音色に耳を傾けていました。

コンサート終了後は、空閑学長から演奏者及び来場者への謝辞と併せて、会場の多目的ホールの大規模改修を令和3年に実施しており、今後のコンサートにもご期待いただきたい旨の挨拶がありました。

今回のコンサートにおいて、「令和4年8月3日からの大東災害義援金」をお願いした結果、皆様から寄せられた義援金は8,810円となりました。ご協力いただきました皆様に厚くお礼を申し上げますとともに、ご報告を申し上げます。



コンサートの様子



演奏者と実行委員会委員

第28回蘭岳セミナーを開催しました

蘭岳セミナーの第28回目を、10月14日(金)に教育・研究3号館N401講義室とオンラインのハイブリット形式で開催し、会場及びオンラインで約70名が参加しました。

今回は、東北大学の戸田雅子氏を講師に招き、「食物アレルギーのはなし」と題して、最新の研究をわかりやすくご講演いただき、参加者は興味深く聴き入っていました。講演後の質疑応答では、会場の参加者からの質問に対して丁寧な説明があり、セミナーは盛況のうちに終了しました。



講演する戸田氏

本学の宇宙系ものづくりサークル 学生宇宙研究開発機構 SARDが国際大会「ARLISS 2022」にて Best Mission Award 第2位を受賞しました

9月12日から9月15日まで、米国ネバダ州で開催されたCanSat競技の国際大会「ARLISS（アーリス）2022」に参加した本学の宇宙系ものづくりサークル 学生宇宙研究開発機構SARDが Best Mission Award 第2位を受賞しました。

ARLISS（A Rocket Launch for International Student Satellites）では、各国の大学生が設計・製作したジュース缶サイズの「CanSat（カンサット）」と呼ばれる超小型人工衛星模擬モデルを、米国ネバダ州のブラックロック砂漠でアマチュアロケット愛好団体AeroPACの協力

のもと高度4,000メートルに打ち上げます。

今大会では、3か国14チームが参加し、ロケットから放出されたCanSatが、①予め設定された目標地点に向かって自律移動し、どこまで目標地点に近づくかを競う「カムバック コンペティション」部門と、②惑星探査を想定しCanSatが自立制御により行うミッションのアイデア性や達成度に対する参加者、運営、教員による評価の総合点を競う「ミッション コンペティション」部門で競いました。



学生宇宙研究開発機構 SARD

<メンバー>

北村 光	理工学部創造工学科	航空宇宙工学コース3年 (PM)
宮下 陽光	理工学部創造工学科	航空宇宙工学コース3年 (機体班長)
加藤 裕也	理工学部創造工学科	航空宇宙工学コース3年 (電装班長)
齋藤 宗一郎	理工学部創造工学科	航空宇宙工学コース3年 (回収班長)
阿部 奈津輝	理工学部創造工学科	航空宇宙工学コース3年
福田 隆充	理工学部創造工学科	航空宇宙工学コース3年
新居 洸生	理工学部創造工学科	電気電子工学コース3年
水澤 清	理工学部システム理化学科	物理物質システムコース3年

地方創生研究開発センター「プレ共同研究」の採択

令和4年度地方創生研究開発センタープレ共同研究公募の結果、次のとおり採択されました。

本事業は、本学教員と民間機関等との研究者が、次年度以降において民間機関等との共同研究へ発展させるための前段階に相当する共同研究に対して助成を行うものです。

研究代表者・職・氏名	民間企業等	採択金額（千円）
しくみ解明系領域 准教授 上井幸司	(株)積丹スピリット	500
合計（1件）		500

外部資金

民間等との共同研究の受入れ

研究代表者・職・氏名	相手方区分	金額(千円)
もの創造系領域 教授 内海政春	中小企業	260
もの創造系領域 教授 小室雅人	中小企業	500
もの創造系領域 教授 清水一道	中小企業	1,993
もの創造系領域 教授 清水一道	中小企業	210
もの創造系領域 教授 清水一道	中小企業	4,000
もの創造系領域 准教授 KIM JIHOON	中小企業	1,000
もの創造系領域 准教授 佐藤孝洋	大企業	494
もの創造系領域 准教授 佐藤孝洋	大企業	2,000
もの創造系領域 特任教授 樋口健	大企業	215
しくみ解明系領域 准教授 山中真也	中小企業	1,300
合計(10件)		11,972

※大企業・中小企業の別は、中小企業基本法（昭和38年法律第154号）第2条による。

受託研究等の受入れ

研究代表者・職・氏名	委託先区分	金額(千円)
もの創造系領域 准教授 廣田光智	独立行政法人	1,365
もの創造系領域 准教授 吉田英樹	公益法人等	1,200
合 計(2件)		2,565

奨学寄附金の受入れ

寄 附 者	目 的	金 額 (千円)
日本軽金属株式会社グループ技術センター	工 学 研 究 助 成	500
株式会社旭ダンケ	工 学 研 究 助 成	150
株式会社ドーコン	工 学 研 究 助 成	1,000
公益財団法人天田財団	工 学 研 究 助 成	1,900
株式会社フジタ	工 学 研 究 助 成	500
公益財団法人ときわ会	工 学 研 究 助 成	2,500
株式会社ドーコン	工 学 研 究 助 成	300
公益財団法人マツダ財団	工 学 研 究 助 成	1,000
信越化学工業株式会社	工 学 研 究 助 成	500
合 計 (9件)		8,350

人事

人事異動

国立大学法人
室蘭工業大学長発令

発令年月日	異動内容	氏名	現職
	〈辞職〉		
令和4年10月31日		安田 一 貴	大学院工学研究科博士研究員
		安藤 康 江	大学院工学研究科事務補佐員
	〈採用〉		
令和4年11月1日	大学院工学研究科博士研究員	BRAHMACHARI KAUSHIK	
令和4年10月28日	総務広報課図書学術情報室事務補佐員	板倉 詩 桜	
	総務広報課図書学術情報室事務補佐員	明石 陸 冬	
	総務広報課図書学術情報室事務補佐員	清水 琉 生	
	総務広報課図書学術情報室事務補佐員	平井 望 丘	
	総務広報課図書学術情報室事務補佐員	結城 翔 太	
	総務広報課図書学術情報室事務補佐員	上原 悠 生	
	総務広報課図書学術情報室事務補佐員	佐々木 奏 羽	
	総務広報課図書学術情報室事務補佐員	山崎 朗	
	総務広報課図書学術情報室事務補佐員	吉田 光 希	
	総務広報課図書学術情報室事務補佐員	坂本 光	

表 彰

令和4年10月24日(月)に、本学の木幡行宏教授が令和4年産業標準化事業表彰－産業標準化貢献者表彰（産業技術環境局長表彰）を受賞しました。

受賞の対象となった業績に関しては以下のとおりです。

1996年よりISO/TC182（地盤工学）、ISO/TC190（地盤環境）、及びISO/TC221（ジオシンセティックス）の国内審議体制を整備するなど、我が国の地盤工学分野におけるISO活動において中心となって貢献。また、2009年よりISO/TC182国内委員会委員長を務めるとともにエキスパートとして多くの国際規格案に日本の意見を反映。さらに、ISO/TC221では日本提案の国際標準化に貢献するとともに地盤工学分野における2件のJIS原案作成に大きく貢献。

これらのJISやISOによって、土木・建築構造物を支える地盤の合理的な設計が可能となり、構造物の安全性に多大な貢献と寄与をした。



令和4年度
産業標準化事業表彰式
経済産業省
令和4年10月24日

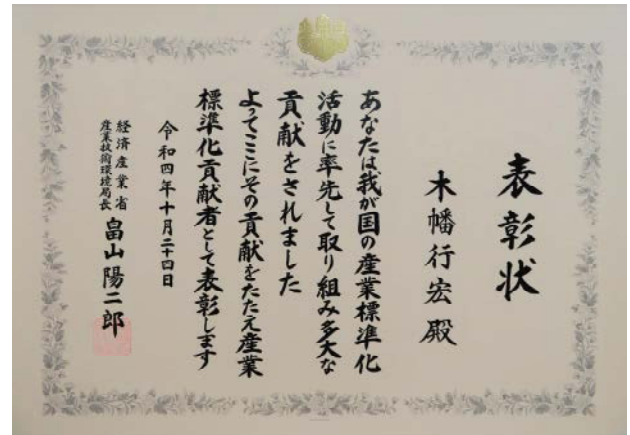


表 彰

本学大学院環境創生工学系専攻土木工学コースの学生2名が、令和4年7月20～22日に新潟市（朱鷺メッセ：新潟コンベンションセンター）で開催された第57回地盤工学研究発表会における論文発表で、「優秀論文発表者賞」を受賞しました。

本賞は、同大会における地盤工学分野の学生発表の中から1セッション1件のみが選出されるもので、下記に示す論文とその発表が高く評価されての受賞です。

受賞者および受賞論文は、以下の通りです。

市岡 卓磨（川村研究室 M1（発表時））「簡易動的コーン貫入試験によって得られた N_d 値と各種力学指標との相関」、第57回地盤工学研究発表会、20-2-2-08、2022年7月（共著者：水野敏裕、川村志麻、三嶋信雄、安部哲生）

二階堂 樹（木幡研究室 M2（発表時））「巻き込みジオグリッド補強地盤の支持力特性に及ぼす補強体幅・厚さ及び相対密度の影響」、第57回地盤工学研究発表会、22-7-1-07、2022年7月（共著者：木幡行宏）

（参考）

地盤工学会ホームページ：第57回地盤工学研究発表会優秀論文発表者賞受賞者の決定
https://www.jiban.or.jp/?page_id=9178

表 彰

本学名誉教授の田澤 皓先生が、令和4年秋の叙勲において、瑞宝中綬章を受章しました。



田澤 皓先生は、昭和46年3月に北海道大学大学院工学研究科電子工学専攻博士課程を修了し同大学より工学博士が授与され、同年8月に北海道大学応用電気研究所助手として着任され、昭和48年11月に山形大学助教授に昇任しました。昭和57年2月に東北大学より医学博士が授与され、昭和58年2月に室蘭工業大学教授に昇任しました。平成19年3月に本学を定年にて退職されるまで、35年の長きにわたり7名の博士学位取得者を含め、数多くの優れた人材の育成に尽力された他、海外大学・研究機関等における共同研究に尽力され平成13年にドイツ鳥類学会名誉会員に推挙されるなど、大学の国際的研究の発展にも貢献され、平成19年4月に室蘭工業大学名誉教授になられ今日に至っています。

学内会議

学内各種委員会等の開催

< 9月24日～10月25日 >

開催日時 令和4年9月27日(火)
会議名 第15回役員会

開催日時 令和4年10月5日(水)
会議名 第3回経営協議会

開催日時 令和4年10月6日(木)
会議名 第6回教育研究評議会

開催日時 令和4年10月6日(木)
会議名 第16回役員会

開催日時 令和4年10月11日(火)
会議名 第17回役員会

開催日時 令和4年10月13日(木)
会議名 第5回大学院工学研究科博士後期課程専攻長等会議

学内行事

- 9月26日(月) 令和4年度9月期学位記授与式
- 9月26日(月) 全学一斉構内クリーン作戦
- 10月3日(月) 辞令交付
- 10月3日(月) 令和4年度10月期入学宣誓式
- 10月13日(木) 大学訪問(室蘭市立翔陽中学校)
- 10月14日(金) 第28回室蘭工業大学蘭岳セミナー
- 10月15日(土) 令和5年度特別選抜入試(総合型選抜Ⅰ・Ⅱ、帰国子女選抜、社会人選抜)
- 10月16日(日) 第45回蘭岳コンサート

学外行事

- 9月28日(水) 室蘭工業大学・札幌医科大学デジタル医工連携セミナー(札幌)
- 9月29日(木) 令和4年度国立大学法人等情報化発表会(オンライン)
- 9月29日(木) 北海道宇宙サミット2022(帯広)
- 9月30日(金) 第2回「室蘭脱炭素社会創造協議会」(オンライン)
- 9月30日(金) 図書館に向けた図書館等公衆送信サービス説明会(オンライン)
- 10月5日(水) 大韓民国国慶日(開天節)レセプション(札幌)
- 10月6日(木) 第46回国立大学55工学系学部長会議総会(オンライン)
- 10月7日(金) 令和4年度国立大学法人等担当理事等連絡会議【広報戦略】(東京)
- 10月14日(金) 札幌第一高等学校進学説明会(札幌)
- 10月15日(土) 札幌日本大学高等学校進学説明会(札幌)
- 10月17日(月) 令和4年度第1回国立大学協会政策研究所研究会(オンライン)
- 10月19日(水) 宮崎県議会商工建設常任委員会行政視察(室蘭)
- 10月20日(木) 第26回道内国立高等専門学校長と道内工学系大学長等との懇談会(千歳)
- 10月21日(金) 第28回道内国公私立大学学長懇談会(恵庭)
- 10月21日(金) 遺愛女子中学校・高等学校進学説明会(函館)
- 10月22日(土) TENTOフェスティバル(室蘭)

編集後記

◆ 教職員の皆様からの随想、提言等の御寄稿、あるいは学報への御意見、御希望、また、日頃感じていることなど多数お寄せくださるようお待ちしております。

(リンク先：総務広報課総務広報係、E-mail：koho@mmm.muroran-it.ac.jp)

(総務広報課総務広報係)



室蘭工業大学のキャラクター「ムロびよん」

■編集発行 室蘭工業大学総務広報課
〒050-8585 室蘭市水元町27番1号 電話 0143-46-5014

■印刷所 株式会社日光印刷
電話 0143-47-8308